

芸術祭優秀賞受賞作品

語るは、消えることのないこの国の民衆の憤りと悲しみであった。伝説の説経師たちが帰ってくる。



# さんしろう太夫

— 説経節より —

作	／ ぶじたあさや	美術	／ 西山 三郎
演出	／ 香川 良成	照明	／ 寺田 義雄
音楽	／ 平井 澄子	効果	／ 田村 恵
音楽補	／ 高橋 明邦	振付	／ 嵐 芳三郎



## 前進座公演

2006年4月1日(土) ① 2:30 ② 6:30 **京都・春秋座**

(京都造形芸術大学)

一般／5,000円 学生／2,800円 (全席指定) ●未就学児は御遠慮下さい。



益城 宏  
三 郎



武井 茂  
二 郎



志村智雄  
山岡太夫  
国分寺の聖



山崎竜之介  
さんしょう太夫



杉本雅代  
づし王



小林祥子  
あんじゅ



前園恵子  
うば竹・ふるな



北澤知奈美  
伊勢のこはぎ

佐渡の二郎・犬丸 宮崎の三郎・国平



藤 太

家人・従者

家人・従者

奴・里人

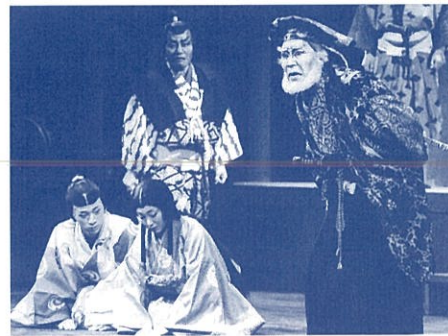
奴

平将門の孫、奥州五十四郡の主  
岩城判官正氏はみかどの勘気をこ  
うむり、筑紫の国(九州)太宰府に  
流人の身。妻の玉木は、あんじゅ  
とづし王を伴い、乳母を供に、夫  
の安否をたずね、みかどの許しを  
こうため、京へ向って旅立ちます。  
ところが、越後の国(新潟県)直  
井の浦(直江津)にさしかかった  
時、人買いの山岡太夫にだまされ、  
玉木と乳母は佐渡へ、あんじゅと  
づし王は丹後の国のさんしょう太  
夫のもとへ、別れ別れに売られて  
しまいます。

その後、母をたずねて佐渡ヶ島  
へ渡ったづし王は——  
へうれしきにも 悲しきにも  
先立つものは涙なり  
さてそれよりもづし王殿

姉の菩提をとむらわんと  
語りつつ、説経師たちはまた、暗  
黒の中へと去って行きます。

漂泊の説経師たちが登場し、由  
来を語り始めます。  
へただいま これより語り申す御物語  
国をささば丹後の国  
金燒地蔵の御本地を——



※写真は前の公演の舞台です。

いま、これほどまでに  
姉弟を愛することができま  
すか

母・玉木 山岡太夫の女房・よしの



### ～ 春秋座(京都造形芸術大学) アクセス ～

- ① 徒歩・叡山電車(出町柳乗り換え)茶山駅より10分
- ② 京都、京阪三条、阪急河原町駅⇒市バス5系統(岩倉行)  
…上終町かみはてちょう(芸大前)
- ③ 地下鉄北大路駅⇒市バス204循環  
…上終町かみはてちょう(芸大前)
- ④ 京阪出町柳⇒タクシー10分



### 【さんしょう太夫・FAX申込書】

ご観劇日	開演時間	料金	人数	金額
月 日( )				
月 日( )				

お名前		所属	
ご住所		電話	

- ◆左欄にご記入の上、ファックスでお送り下さい。
- ◆チケットに郵便振替用紙を同封してお送りしますので、1週間以内のご送金をお願いいたします。
- 未就学児はご遠慮下さい。

◆前進座京都営業所  
京都市東山区大和路四条下大和町4-2  
ナラフジビル503  
TEL / 075-561-6300  
FAX / 075-525-2882